

1. 課題名

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト留置術時の下腸間膜動脈塞栓の有用性の評価：多施設前向き無作為化比較試験（Clarify-IMA）

2. 担当科 申請者

心臓血管外科 寺井 恭彦

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日から 2024 年 9 月 30 日まで

4. 目的

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト留置術の際の予防的下腸間膜動脈（IMA）塞栓に関して、無作為化比較試験を行い、瘤体積縮小に関して IMA 塞栓群の優位性を証明する。

対象：2022 年 3 月までに腹部大動脈瘤のために大動脈ステントグラフト留置術を受けられる患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、病歴、画像データ、手術情報、検査データ、診療録等

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

奈良県立医科大学付属病院 放射線科 市橋 成夫

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については令和 3 年 6 月 10 日に当院医学系研究等倫理審査委員会にて承認された。

8. 研究の拒否について

同意をいただけない場合は主治医、又は外来スタッフまでお申し出ください。拒否されたことにより不利益を被ることは一切ありません

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 心臓血管外科

研究責任医師： 寺井 恭彦

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp